

＜広報の学校＞ 「入門広報（パブリシティ）講座」のご案内

— 11月1日(水) 10:00~18:00 —

広 報 の 学 校
(共同 PR 株式会社)

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

広報活動は企業に限らず組織が、ステークホルダーから信頼を得るのに必須の双方向のコミュニケーション活動としてますます重要性を増しています。企業にとって企業価値の向上、コーポレートブランド構築に寄与する経営戦略上不可欠のものとなっています。

本講座は初めて広報部門に配属された方や1年未満の初心者の方を対象に、広報の中心活動といえるメディアに対する情報提供活動(パブリシティ)の実践ノウハウを、一日でコンパクトに学ぶ入門セミナーです。

パブリシティは、企業の情報(素材)をメディアに提供し、メディアの報道に結びつける活動ですが、必要不可欠な要素として、メディアに関する基礎知識、ニュース価値のある情報(素材)とは何か、パブリシティの手法と実務に関する知識、情報をメディアに伝えるツール(ニュースリリース他)についての基本的理解と実践的ノウハウを必要とします。

本講座では、①広報とは、パブリシティとは何か、ニュース(価値)とは何か ②大きく変化するメディアに関する知識 ③パブリシティの手法と実務ノウハウを分かりやすく研修します。

広報担当者の基礎教育の一環として、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

「入門広報(パブリシティ)講座」実施概要

■対象者: 広報担当者(未経験より実務経験1年以内)

- 本講座の特色:
1. パブリシティ(メディアへの情報提供)実務に特化したカリキュラム
 - ▲実務に役立つ実践ノウハウの習得
 2. ニュース価値(メディアに受け入れられる情報とは何か)の理解
 3. パブリシティに不可欠の基礎知識の習得
 - ▲メディアの変化を踏まえた5つのメディアに関する基礎知識
(メディアの種類/仕組み/特性/報道に至るプロセス)
 - ▲パブリシティの手法に関する基礎理解
 - ▲取材対応等の広報実務に関する基礎理解
 - ▲パブリシティツールに関する基礎理解

- 講座概要: 詳細はカリキュラムをご覧ください。
- 日 時: 2017年11月1日(水) 午前10時～午後6時
- 講 師: 篠崎 良一 PR 総研 所長、広報の学校 学校長(共同 PR 株式会社)
吉岡 大輝 共同 PR 株式会社(PR11部/デジタルコミュニケーション部)
- 会 場: 広報の学校 銀座教室(共同 PR 株式会社 研修室)
東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル3F
- 定 員: 35名
- 受 講 料: 3万5千円 (消費税、レジュメ・資料、テキスト図書『入門メディアトレーニング(アニモ出版)』、昼食代含む) ※当日は昼食にお弁当をご用意いたします。
- 申し込み: 受講申込書にご記入の上、FAX でお申し込みください。
- FAX 送信先: 0120-653-545 広報の学校「入門広報(パブリシティ)講座」係
- 締め切り: **10月31日(火)** ※お申し込み順、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- 受講料支払方法: 下記の口座にお振込み下さい。
三菱東京UFJ銀行 銀座通支店 共同ピーアール株式会社
普通口座 0656224

※請求書が必要な方は申込書にご記入ください。
※当日、現金でのお支払も可能です。(領収書を発行いたします)
※受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。
※お申し込みされたご本人が参加できない場合の代理参加は可能です。
※参加者が少数の場合、実施しないこともございます。(受講料は返金いたします)

共同PR株式会社 広報の学校 事務局 大八木、篠崎

TEL: 03-3571-5179

FAX: 0120-653-545

e-mail: kohonogakkou@kyodo-pr.co.jp

<https://www.kyodo-pr.co.jp/school/>

＜入門広報(パブリシティ)講座 カリキュラム＞

10:00～18:00

時 間	内 容	講 師
講座 1 10:00～11:00	＜広報とは、ニュース価値とは＞ 広報活動の目的、効果、機能／レピュテーション（コーポレートブランドと広報）／ ステークホルダーとパブリシティの関係／広報と広告／パブリシティとは／ニュース （価値）とは／ニュースの条件	篠崎 良一
講座 2 11:00～12:00	＜webメディアとは＞ メディアの現環境（ニュースプラットフォーム、ポータルサイト、キュレーションメ ディア）／webメディアが求める情報／企業とwebメディアのコミュニケーション／ 動画PRについて	吉岡 大輝
12:00～13:00	昼 食	
講座 3 13:00～14:30	＜メディアとは＞ メディア環境の変化／メディア（新聞、雑誌、TV、インターネット）の基礎知識／ 記事、報道までのプロセス／記者について	篠崎 良一
14:30～14:40	休 憩	
演習 14:40～15:40	参考プレスリリースを見て、各自で取材対応Q & Aを作成、発表方法を検討する。	
講座 4 15:40～16:50	＜パブリシティの手法とツール＞ ①パブリシティの手法（プレス発表／記者会見／資料配布／リーク／ランチョン／レ クチャー会／取材協力…） ②パブリシティツール（ニュースリリース／ニュースレター／データリリース／ファ クトブック／パブリシティ調査）	
16:50～17:00	休 憩	
講座 5 17:00～18:00	＜取材対応とメディアとのリレーション＞ 広報担当者の資質と条件／記者との関係／メディアリレーションの基本／取材対応 （電話・インタビュー）のポイント／取材依頼から実施までのプロセス／Q & A作成 のポイント	

講師プロフィール

●篠崎 良一

PR総研所長(広報の学校 学校長)、広報コンサルタント、危機管理広報コンサルタント、メディアトレーナー

早稲田大学第一文学部社会学専攻卒。出版社(日本実業出版社、ローリングストーンジャパン)を経て、
共同ピーアール(株)入社。取締役副社長を経て現職。

2003年5月『広報の学校』を開校。2013年1月『PR総研』を設立。

企業・団体の広報・危機管理コンサルティング、広報・危機管理研修担当。

危機管理では欠陥商品、リコール、企業不祥事、訴訟問題、企業機密・個人情報漏洩、内部告発、差別・人権問題等、数多くの危機管理実務、クライシスコミュニケーションのコンサルティングを実施。(クライシス)メディアトレーニング、マニュアル制作、危機管理調査も担当。

著書に『入門メディアトレーニング』(アニモ出版)、『実践企業広報マニュアル』、『会社を守る！もしものときのメディア対応策』(共にインデックス・コミュニケーションズ)、『広報・PR概論』(共著、同友館)、『広報・PR実務』(監修、同友館)、『パブリックコミュニケーションの世界』(共著、北樹出版)他がある。

(社)日本PR協会認定『PRプランナー』試験委員。

●吉岡 大輝

共同ピーアール株式会社 (PR11部/デジタルコミュニケーション部)

東京大学大学院卒(システム情報学修士)。共同ピーアールにて重工業、鉄鋼業、通信事業者などのB to Bの製造業を担当しているほか、テレビ、ゲームなどB to Cの製造業クライアントも担当。それらの経験からIT系、技術系、コンシューマー系メディアとのコネクションが強い。Webメディアに対するコミュニケーションのほか、報道分析などの数的分析も得意とする。

広報の学校「入門広報(パブリシティ)講座」係

FAX:0120-653-545

または 03-3574-1005

※キャンセルは前日までに必ずご連絡ください。

広報の学校「入門広報(パブリシティ)講座」申込書

日 時：2017年 11月1日(水) 午前10時～午後6時

会 場：広報の学校 銀座教室(共同PR 研修室)

東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル3F

申込日：2017年 月 日

貴社名		部署・役職名	
御名前		☎	
御住所	〒	FAX	
		e-mail	
請求書	要() 不要()		
請求書送付先	※ご送付先が上記と異なる場合のみ、ご記入ください。		
昼食	要() 不要() ※ご不要の場合でも受講料は同じです		
《通信欄》			

■お申し込みはFAXでお願いいたします。

FAX:0120-653-545 広報の学校「入門広報(パブリシティ)講座」係

■「受講証」を参加者様宛にご送付いたします。

■お申し込みされたご本人が参加できない場合の代理参加は可能です。

■受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。